

第30号

平成20年2月

九大病院だより

九州大学病院
広報委員会発行

TAKE FREE! > 九大病院だよりは患者さん向けの広報紙です。ご自由にお持ち帰りください。

好評のインプラント治療

高齢化時代を迎え、九州大学病院が実施しているインプラント（人工歯根）治療が好評です。いま、高齢者の健康づくりの一環として、80歳で自分の歯が20本あるように努力しましょうという「8020運動」が展開されていますが、インプラント治療もその影響を受けて、盛んに行われています。

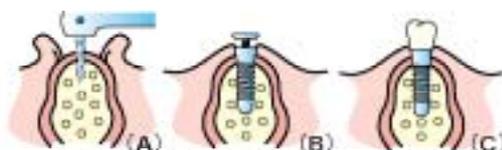
現在行われているインプラント治療は1960年代にスウェーデンで開発され、日本には1980年代の初めに導入、本格的に普及し始めたのは今から30年ほど前です。

これまで、歯が歯根ごと抜けた時にはブリッジか義歯（入れ歯）で処置し

ていましたが、インプラント治療は歯が抜けた後、歯冠部分だけでなく歯根部分から再建するという方法です。従来の入れ歯治療で聞かれた「よくかめない」「入れ歯が合わなくなった」等の不満な点をよく補い、人工でありながら天然の歯と同じような機能や美しさを保ちつつ、しかも患者さんの日常生活の状態を、格段に上げています。

今、一般に行われている治療法は、まずアゴの骨に手術でインプラントを埋め込み、三か月から半年たって、骨と完全に結合した後、最終的に人工の歯を取り付けます。総入れ歯はもちろん、数本の欠損歯の治療も盛んに行われています。この治療は残念ながらまだ健康保険が効かず自由診療で、最低でも40万円近くかかる治療費は自己負担になります。

九州大学病院はインプラント外来で扱っていますが、その実績は03年の119件から07年の262件へとわずか5年で倍増しており、将来はインプラントセンターを置く計画を進めています。義歯補綴（ほてつ）科の古谷野潔科長は「イン



歯肉を開きあごの骨にインプラントを挿入(A)、かみ合わせ部分を連結し(B)、完成します(C)

プラント治療は高度の専門性と技術が必要で、経験のある専門医の治療をお勧めします。」とアドバイスしています。

問い合わせは、

▶▶ 義歯補綴科インプラント外来へ

TEL 092(642)6440

九州大学病院歯科部門の初診受付は
8:30-11:00



Column

最近考えること

コラム

さまざまに報道されている様に、日本の産婦人科医療には深刻な混乱が生じている。混乱の原因は、産婦人科医師不足に伴う分娩取り扱い機関の急激な減少にある。

個人的には産婦人科は、内科的診療から外科的診療にまたがる幅広い分野を、女性医学という観点からアプローチする、興味あるユニークな診療科であると考えている。特に生命誕生に直面した時の感動は、産科医が共有する貴重な経験である。しかし当直帯における勤務量の多さ、拘束時間の長さは産婦人科医から通常の家生活を送る、若い医師たちに嫌われる原因になっている。このような環境の中でも産婦人科医療を守るべく、多くの勤務医は懸命に頑張っている。

しかし近年異質な感性の増大が、これら勤務医に燃え尽き症候群を多発させている。昼間勤務のために受

産科婦人科科長 わけのりお
和氣 徳夫



Norio Waki

診できなかつた、夜になって軽度の痛みが出てきた等々の理由で、夜間救急外来を容易に受診し、産婦人科医から見事に睡眠を奪い疲労を蓄積させるためである。初診、即分娩というハイリスク例も増加している。これら社会の変化に対応できる体力が現在の産婦人科にはない。

私たちは社会人として、権利と義務は表裏一体のものであることを学んできた。権利の主張には必ず義務の履行が要求される。現在のように権利のみが主張される社会に、本当に明るい未来が存在するのだろうか？ 権利と義務の乖離が現状の日本の社会が抱える大きな問題であり、その対処は早急に講じられなければならない。

入れ歯のお手入れ * * *

歯の外傷や疾患、高齢などさまざまな理由で義歯（入れ歯）の装着が必要になった場合でも、正しい使い方、いつまでも食べる喜びを味わいたいものです。

- ☑ 入れ歯を入れるときは、水に濡らし、最後まで手で入れます。かみこまないように注意します。
- ☑ 食事のときは、奥歯で左右均等にしっかりかみ、極端に熱いもの、冷たいものはさげましょう。
- ☑ 入れ歯は落とすと割れやすいので、はずすときは水をはった洗面器などの上で、丁寧にブラシで洗います。
- ☑ ティッシュに包んで置いたままにすると包んでいることを忘れ、捨ててしまうことがよくあります。必ず専用容器に水を入れ、乾燥させないように保管してください。
- ☑ 歯ぐきも時々はやわらかい歯ブラシや指でマッサージして、血行を良くしておくことを意識してください。



● お口の状態は常に変化し、歯ぐきがやせてくると入れ歯が合わなくなります。

入れ歯を長持ちさせるには、お口の定期検査（月に1回くらい）が必要です。

また痛みがでた、ほほや舌を入れ歯でよくかんでしまうなど、困ったときは使用をやめて担当医にご相談ください。

診療科のご紹介

今回は、整形外科をご紹介します。

整形外科は骨・筋肉・神経・関節・脊椎などの障害を治療する診療科です。関節や脊椎の痛み・変形・外傷などから、運動器に発生した悪性腫瘍まで、幅広い分野の病気・怪我を診ています。

骨肉腫やユーイング肉腫に代表される、骨や軟部組織に発生する悪性腫瘍に対しては、常に最先端の薬物療法と手術療法を組み合わせ、世界的にも良好な治療成績をおさめており、診療と研究の両方において学会のリーダーシップをとっています。

関節の変形に対しても、九州大学オリジナルの骨切り手術や、緻密で正確な人工関節手術を多数行っています。

患者さんの身体への負担の少ない、いわゆる低侵襲手術にも力をいれており、関節鏡での治療はもちろん、腰椎のヘルニアなどにも内視鏡治療を行い、また小さい切開で行う人工関節手術も行っています。患者さんが笑顔で帰っていく、和やかで明るい病棟・外来をめざしてスタッフ一同努力しております。

コンピュータナビゲーションを用いた人工関節手術



別府先進医療センターのご紹介

療養病床

九州大学病院別府先進医療センターでは、近年の患者さんの高齢化に伴う入院の長期化に対応して、平成18年6月より療養型病床（36床）を開設しています。病棟内に広い食堂（写真）、温泉浴室を備え、自宅復帰を支援しています。

全身の状態が安定し、専門的な急性期治療を必要としない患者さんを対象にし、パーキンソン病、脳卒中後慢性期、長期臥床による筋力低下のほか、腰椎などの骨折後の回復期、変形性膝関節症など内科系以外の疾患の治療も行っています。治療はプール浴や電気温熱療法をはじめとする理学療法を中心に行い、成果を挙げています。

第3回 家庭の安全対策

・・・油断大敵・・・

医療安全管理部 セーフティマネージャー 秋好美代子

人間の体は大変なまけものようです。「ほんの少し寝込んでいただけ」のつもりでも、さて体を動かそうとした時に、「あれ?! こんなはずでは…」と思ったことはありませんか? 元のように動くためには、身体にも準備が必要です。

特に長い期間寝たままの生活が続いたり、怪我などで体の一部分が使えない、あるいは麻痺で動きが十分でないなど、いろいろな状態が考えられます。「動ける」と思う気持ちに体がついてこない場合もありますので、注意が必要です。

動けるようになるために必要なのが

「リハビリ」です。リハビリといってもいろいろな段階、方法がありますので、主治医や専門医に相談・指導を受けながら行ってください。

特にご注意くださいのは、リハビリで少しずつ動けるようになる時期です。院内で転倒した患者さんに多いのが「今日、リハビリで動けたから」「もう自分一人でも動けると思った」という言葉です。

調子がいい時ばかりではありません。リハビリが進んだといっても、くれぐれも油断なさないよう、ご注意ください。



このごろの分らない言葉

チーム医療

●褥瘡の場合●

褥瘡(じょくそう:床ずれ)は、局所の圧迫が原因で生じますが、全身的因子(意識障害・自力体位変換不可能・低栄養・薬剤内服など)や局所的因子(失禁による湿潤や移動時の摩擦・ズレなど)、社会的因子(褥瘡予防の知識不足など)が複雑に絡み合い発生します。そのため褥瘡治療は、医師のみではなく看護師や薬剤師・栄養士・理学療法士・ソーシャルワーカー・地域医療連携など他職種と連携を図る、「チーム医療」を行う必要があります。

褥瘡の場合のチーム医療とは、医師や看護師とともに栄養士・薬剤師等、他職種が加わり褥瘡回診を行います。回診後は、症例検討を行い褥瘡が早期治療できるよう栄養を考へたり、リハビリの方法を変更したり、地域の病院への転院時には同じ方法で褥瘡の治療ができるよう情報を提供したりとチーム間で連携を図ることで、

より高い治療効果を得ています。

医師(前列左・中央)、
褥瘡看護師(後列2人)らが、チームで回診を行っています



プール浴室でのリハビリ風景



療養病棟内の食堂

「食堂・売店」をご存じですか

九州大学病院はパジャマやティッシュ、軽食品、事務用品等を販売する売店、お見舞いの方も利用できるレストランや喫茶のほか、美容室、理容室、書籍部も設置しています。お気軽にご利用ください。



施設	位置	名称	営業時間
レストラン 食堂	A	レストランねむの木	平日8:30~20:00 土日祝9:30~19:00
	B	喫茶ねむの木	平日7:30~18:00 土日祝休み
	C	百年講堂カフェテリア	平日10:30~19:30 土日祝10:30~18:00
売店	D	売店(外来診療棟)	平日8:00~16:00 土日祝休み
	E	売店(東病棟)	平日8:30~20:00 土日祝休み
	F	売店(南棟)	平日8:30~20:00 土日祝9:00~18:00
G	美容室	月~土8:30~17:00 日休み	
H	理容室	平日8:30~17:00 土8:30~15:30 日祝休み	
I	主産婦人科	九大生協医系図書・書籍部	平日8:00~19:00 土日祝休み

時間外受付の
電話番号に
ついて

18:00を過ぎた時間外受付電話番号は
092-642-5163です。

※本病は第3次救急医療施設です。受付は災害被災者や
救急疾患の患者さんが優先されます。

外来診療日一覧

お尋ねは、下記の診療科等に直接お電話願います。午前中は大変込み合い、電話がかかりにくい場合があります。予めご了承下さい。(市外局番は「092」です)

科名(電話番号)	初診日	再診日
内科(4010) (642-5300) 内科(再診) (642-5302)		
血液・腫瘍内科		
免疫・膠原病・ 感染症内科		
消化器内科		
1 2 腎・高血圧・ 脳血管内科	月~金	月~金
内分泌代謝・ 糖尿病内科		
肝臓・脾臓・ 胆道内科		
総合診療部		
先端分子・ 細胞治療科		
1 臨床遺伝医療部 (642-5421)	月~金	月~金
2 心療内科 (642-5335)	月・木	月~金
2 神経内科 (642-5349)	月~木	月~金
2 循環器内科 (642-5371)	月~木	月~金
2 呼吸器科 (642-5388)	月・水・金	月~金
2 産婦人科 (642-5409)	火・木	月~金
北棟 5 小児科 (642-5430)	月~金	月~金

科名(電話番号)	初診日	再診日
1 先端理工学診療部 (642-5093)	月~金	月~金
1 第一外科 (642-5453)	火・木・金	月~金
1 第二外科 (642-5479)	月・水・金	月~金
1 整形外科 (642-5504)	月・水・金	月~金
2 脳神経外科 (642-5533)	月・水・金	月・水・金
2 心臓血管外科 (642-5565)	月・水・金	月・水・金
北棟 5 小児外科 (642-5578)	月・水・金	月~金
2 皮膚科 (642-5596)	月・水・金	月~金
2 泌尿器科 (642-5615)	月~金	月~金
1 精神科神経科 (642-5640)	月~金	月~金
1 眼科 (642-5660)	月・水・金	月~金
2 耳鼻咽喉科・ 口腔顎顔面外科 (642-5681)	月~金	月~金
1 放射線科 (642-5705)	月・水・金	月~金
2 麻酔科蘇生科 (ベインクリニック) (642-5716)	月・水・金	月~金

※○印の曜日は予約が必要です。
※電話予約受付時間14:00~16:00
予約に関するお問い合わせは、各診療科
外来へ直接お電話ください。(但し麻酔科
蘇生科は月・水・金のみ)

科名(電話番号)	初診日	再診日
北棟 4 口腔画像診断科 (642-6471)	月~金	月~金
4 口腔総合診療科 (642-6490)	月~金	月~金
4 歯周病科 (642-6425)	月~金	月~金
4 歯内治療科 (642-6430)	月~金	月~金
4 咬合矯正科 (642-6435)	月~金	月~金
4 歯槽膿漏科 (642-6440)	月~金	月~金
5 全身管理歯科 (642-6483)	月~金	月~金
5 小児歯科 (642-6465)	月~金	月~金
5 矯正歯科 (642-6460)	月~金	月~金
5 顎顔面外科 (642-6445) (642-6490)	月~金	月~金
5 歯科麻酔科 (642-6470)	月~金	月~金

診療所設置等	電話番号
救命救急センター	642-5871
	642-5872
時間外受付	642-5163
総合外来受付	642-5138
入院受付	642-5150
公費申請窓口	642-5153
地域医療連携センター	642-5165
支払い窓口	642-5169
リハビリ受付	642-5862
社会福祉相談窓口	642-5167
在宅療養支援室	642-5185

●休診日

土曜日、日曜日、
祝日、
年末年始
(12/29~1/3)

●受付時間(窓口)

8:30~11:00
自動再来受付機
8:15~11:00
●外来玄関閉鎖時間
7:00~18:00

●出科部門

●受付時間

初診
8:30~11:00
再診
8:30~15:00
(矯正歯科は、
8:30~16:00)

注意

- 予約がある場合はこの
限りではありません。
- 年末の方でも、1年以上
未受診されている場合は、
初診となる場合があります。
※予約の曜日・
時間・受付時間「外来」にお
問い合わせください。

病院にお越しの際は**保険証**をお忘れなく！※保険証の表示がない場合には、保険の取扱いができません。

病院の理念 患者さんに満足され、医療人も満足する医療の提供ができる病院を目指します。

【理念に基づく実行目標として、下記の5つを掲げています】

基本
方針

- 1 地域医療との連携及び地域医療への貢献の推進
- 2 プライマリ・ケア診療の充実
- 3 全人的医療が可能な医療人の養成
- 4 専門医療の高度化を目指した医学研究の推進
- 5 国際化の推進

携帯電話からも九州大学病院ホームページの診療
案内・診療日案内・交通案内が閲覧できます。アドレ
スは <http://www.hosp.kyushu-u.ac.jp> です。

外来患者さん用の駐車場を準備していますが、駐
車台数が限られていますので出来るだけ公共の交
通機関をご利用いただきますようご協力願います。

(代表)092-641-1151
時間外受付092-642-5163
〒812-8582
福岡市東区馬出3丁目1番1号